

特殊詐欺被害と相談状況抜粋(令和元年11月中)

番号	種別	相談受付日・被害届出日	場所	情報提供者	相手方	相手方の文言等	被害
1	オレオレ	11月1日 午前10時 ころ	今治市	女性 80歳代	固定電話 市役所職員を名乗る男 (被害額:約200万円)	「保険料を還付する。」「令和になり、今のキャッシュカードが11月から使えなくなる。新しいキャッシュカードに作り直す。部下がキャッシュカードを受け取りに来ているので渡してください。」	有
2	架空請求	11月1日 午後0時20分 ころ	松山市	女性 60歳代	封書 地方裁判所管理局職員を名乗る男 (被害額:約2,300万円)	訴訟を起こされている旨の封書に連絡「弁護士を紹介する。10万円で訴訟の取下げができる。お金は戻ってくるので現金を送って。」	有
3	オレオレ	11月11日 午後4時40分 ころ	松山市	女性 80歳代	固定電話 息子を名乗る男	「株で損をしたのがバレて会社を解雇されそう。今日中に250万円準備しないと会社を解雇される。お金を準備してほしい。」	無
4	架空請求	11月18日 午後7時20分 ころ	宇和島市	女性 50歳代	メール 株式会社を名乗る者	「美顔器の購入について。商品代引まで1万5,180円の商品が届く。」旨のメール	無
5	架空請求	11月25日 午前10時20分 ころ	砥部町	女性 20歳代	ショートメール お客様センターを名乗る男 (被害額:約30万円)	「ご利用料金の確認が取れていません。本日中にご連絡ください。」「今すぐ払わないと裁判になります」「コンビニでカードを購入してもらうので近くのコンビニに行ってください。」	有